

一位ガ岳 (672m)

4月29日(火) 曇

〔参加者〕 合計2人

L 功野、角南(会友)

〔交通機関〕 自家用車

〔コースタイム〕

広島出発7:10 →9:10豊田町(弁当買物)9:25
→ 10:05登山口(国道491号林道分岐部)10:25
～ 10:55林道から登山道(電波塔の見える所)
～ 11:20頂上昼食12:15 ～12:50駐車地点13:05
→ 13:50俵山温泉(入浴) →豊田湖畔公園等
→ 16:00一ノ俣温泉着

○

7時10分二人が宮島口近くの駐車場に揃い、長州の山に向かう。所要3時間弱で登山口近くの駐車場に到着。今回は天候が今一つなので一ノ俣川サイドから頂上に向かう当初の登山ルートを変更して国道491号の下関市豊田町側から長門市へ向かう峠付近から入山する最短コースをとった。準備、ストレッチ実施の後、曇り空の下ではあるが春のあったかい気温を感じながら、登山開始した。

しばらくは稜線を少し南西側に外した林道沿いに歩く。(国道から林道に入ると、すぐに車止めがあるので一般車は入れない模様)俵山サイド(北東側)から椎木ルートで谷斜面を登って主稜線の鞍部まで出ると頂上直下の急登斜面下に出る。この鞍部から頂上とは反対の急登を登ると近くに電波塔の建物があり、前述の林道がつながっている。この林道登山口から登山道分岐点まで約30分かかり、さらに登山道を20分少々歩くと一位ガ岳頂上である。

頂上では視界が晴れて美味しいアツアツのスープと花見弁当、食後のコーヒーを味わいつつ、日本海青海島等、四方の景色を楽しむことができた。(功野)



草原状に開けた頂上風景



木屋川ダム湖(豊田湖)畔のフジ



一ノ俣 近辺の花